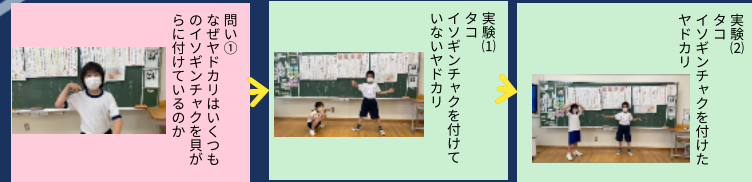


教科・場面：国語「ヤドカリとイソギンチャク」
 学年：4年生

- ① 3・4場面(実験の内容が書かれている場面) を読解する
- ② 2つの実験について考えることを「実験方法」・「結果」・「結果の理由」に絞り、文章の中から探す。
- ③ 教員が用意した文章カードを使って、キャンディチャートに整理する。(個人)
- ④ 教室用テレビにロイロノートを出して、全員で一緒に考える。

- ・ チャートに沿って因果関係を見つけ出していくので、考えながら文章を読んでいくことができる。
- ・ 因果関係を視覚的に理解しやすくなる。

使用方法 活動の展開



ロイロノートを 活用したメリット

児童の様子 や変化

- ・ キャンディチャートを使わなかったときは、文章のどこが「原因」「結果」を表しているのかが掴めず、見当外れの回答が多かった。今回キャンディチャートを使ったことで、テストで因果関係を問われる問題の正答率が百パーセントだった。因果関係をしっかり理解できている様子が見られた。
- ・ 単元の最後に行う劇で違いを表現することができた。

